

うれしの



「轟の滝」 撮影者：M.M

Contents

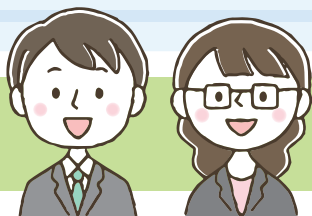
新任のごあいさつ	2	ナイチンゲール献花式	8
「MRI磁場体験」を開催しました	3	第1回オープンキャンパス	9
システム更新を終えて	4	外来診療担当医表	10
労働者と腰痛について	5		

基本理念

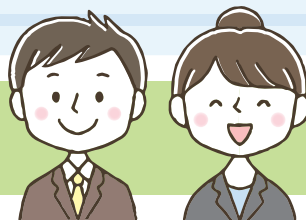
「命と心をつなぐ医療」

「命と心をつなぐ医療」の実践には、患者の身体的苦痛を取り除くだけでなく、精神的苦痛も理解し和らげる努力が重要である。

また、患者や家族と良好な信頼関係を構築し、安心して治療を受けられる環境づくりが大切である。



新任のごあいさつ



山田 成美

救命救急センター医長

出身大学 自治医科大学
平成9年卒

専門分野 救急、集中治療

専門医 医学博士、日本救急医学会救急科専門医、日本集中治療医学会認定集中治療専門医、日本内科学会総合内科専門医、日本呼吸療法医学会認定呼吸療法専門医、日本急性血液浄化学会認定指導者、日本DMAT隊員（統括）、臨床研修指導医

認定医 日本医師会産業医、JMECC instructor、ICLS instructor、JATEC instructor、AHA-PEARS、PALS course director、AHA-BLS、ACLS lead instructor

内科医として離島勤務後、長崎医療センターで救急医として従事し、この度異動して参りました。専門は救急集中治療ですが、全人的な視点で対応することを忘れず、少しでも地域の皆様に貢献できればと思います。よろしくお願いいたします。



牧尾 成二郎

総合診療科医師

出身大学 佐賀大学
平成27年卒

専門分野 総合診療科

臨床研修から数えて3回目の赴任になります。県内各地域で積んだ研鑽を嬉野と周辺地域のために活かしたいと思いますので、宜しくお願いいたします。



西畑 伸哉

リウマチ科医師

出身大学 長崎大学
平成25年卒

専門分野 リウマチ・膠原病

患者さんにとってより良い治療が出来るよう頑張ります。



宮下 紀子

産婦人科医師

出身大学 東京女子医科大学
平成27年卒

専門分野 産婦人科

「女性の一生に寄り添う」をモットーに、日々の診療を行っています。よろしくお願いいたします。



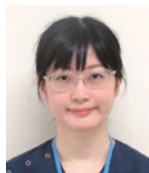
池田 宏器

皮膚科医師

出身大学 熊本大学
平成31年卒

専門分野 一般

地域の皆様のお役に立てるよう尽力いたします。よろしくお願いいたします。



白土 牧子

臨床研修医

出身大学 佐賀大学
令和3年卒

嬉野市は観光では何度も訪れていましたが、実際に住むのは初めてです。新幹線が開通し急成長を遂げる嬉野市に負けないう、地域の医療へ貢献できるよう精進いたしますのでよろしくお願いいたします。

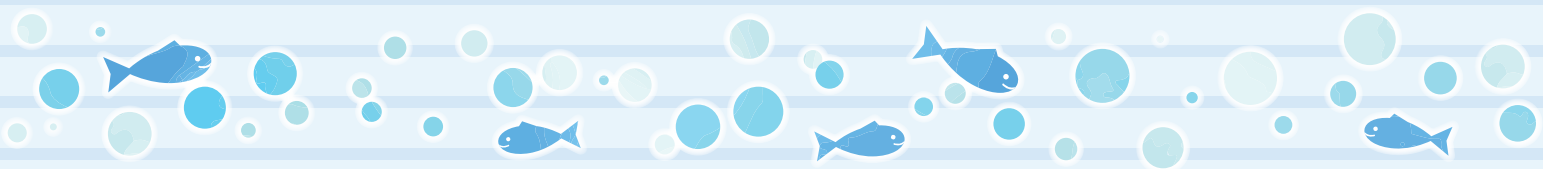


村岡 みなみ

臨床研修医

出身大学 佐賀大学
令和4年卒

佐賀大学で1年間研修をしていました。嬉野医療センターでの業務や嬉野での生活自体もまだまだ不慣れですが、精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



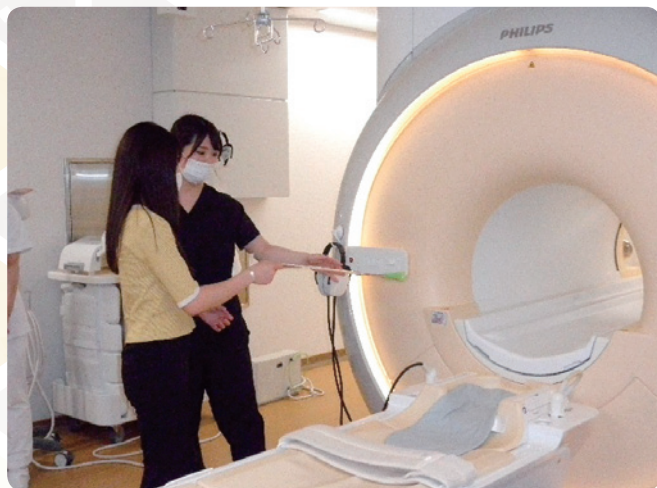
「MRI 磁場体験」を開催しました

放射線科 中里 美裕

令和5年6月13、20日に医療安全研修として「MRI磁場体験2023」を開催しました。磁場体験では職員・当院附属看護学生を対象にMRI検査とはどのような検査なのか、正しい知識を身につけていただくとともに、実際に金属（磁性体）を装置に近づけて、MRIの強力な磁場を体感していただきました。実際に磁場を体験すると、磁場の強さを理解していたにもかかわらず、想像以上の強さに驚く方が多くいらっしゃいました。また、どういったものが磁性体で検査室内に持ち込み禁止なのか、今回の磁場体験で確認されていました。

MRI室に磁性体を持ち込むことで起こる吸着事故は、場合によっては患者を危険にさらす重大な事故にも発展します。検査を担当するスタッフだけでなく、MRI室に入室する全職員が知識を持つこと、意識をすることで吸着事故は未然に防ぐことが出来るため、今回の「MRI磁場体験」がこれからの医療安全に繋がればと思います。

今後も放射線科のスタッフを中心に、安全管理に努めるとともに、職員・患者にMRI検査について理解をしていただけるよう取り組んで参りたいと思います。この磁場体験は毎年行っておりますので、今回参加できなかった方、興味のある方は次回奮ってご参加ください。



システム更新を終えて

検体検査室 浦崎 航
生理検査室 伊東 春佳

■ 検体検査室

検査科では2022年11月に検査システム及び輸血システムをA & T社の検査システム GL-3と輸血システム BT-3に更新（バージョンアップ）をしました。

- 新しい機能として「RefDB」という検査項目や検査容器など検索できる機能が追加され、今後は電子カルテから閲覧できるように設定していきます。メリットは、検索すれば検査項目の簡易的な項目の説明や採血容器を画像で表示、採血時に注意することなどの簡単に検査科以外から閲覧できるようになります。
- システム更新で従来より検査を監視する画面表示が見やすくなり、リアルタイムで検査の遅延や測定状況（エラーなど）、パニック値の報告など、最適化され検査状況が分かりやすくなり管理がしやすくなりました。

■ 生理検査室

生理検査室では心電図や肺機能検査、聴力検査、脳波検査などの一般生理検査と超音波検査を行っています。

日々の検査を行う際、患者様の情報を電子カルテから検査機器に取得し、口頭で氏名・生年月日を確認したあと検査を始めます。結果は検査終了と同時に生理検査システムに送信され、電子カルテで閲覧可能となります。電子カルテと検査機器の間にある“部門システム”といわれる生理検査室のシステム更新を今年3月に行いました。

加えて、肺機能検査機器とABI（血圧脈波）検査機器、ホルター心電図解析機器も新しくなりました。今回は肺機能検査機器について紹介いたします。

新しく導入した機器はフクダ電子のFudac-7です（写真1）。この機器では通常の肺活量・努力性肺活量に加え、機能的残気量（FRC）、肺拡散能力（DLco）という詳細な検査が可能です。以前、当検査室にあった機器はFRC・DLcoを測定することができませんでしたが、機器更新を機に検査が可能となりました。

FRCとは肺の中に残っている空気量を調べる検査、DLcoとは肺から体内への酸素の取り込みやすさを調べる検査です。肺には肺泡という袋状のものが無数にあります。この肺泡には体内へ酸素を取り込み、二酸化炭素を排出するガス交換の役割がありますが、正常に機能しなくなるとこれらの検査で異常値を示します。いずれの検査も患者様のご理解・ご協力が必要です。検査時には検査の方法や注意点をわかりやすく指導できるよう、少ない回数で終わらせることができるよう技師一同努めています。また、詳細な検査が可能になったことで検査機器の管理もより詳細なものになりました。機器の精度管理や消耗品の管理などについてはまだ慣れない部分もありますが、正確な検査結果を提供できるように管理していきます。

最後に、当検査室では臨床検査技師6名・事務員1名で業務を行っています。患者様の安全を第一に、安心して検査を受けていただけるようにこれからも努めてまいります。



写真1 Fudac-7



労働者と腰痛について

一般社団法人スポーツ障害予防協会／
ケガゼロ公認インストラクターのご紹介



リハビリテーション科 理学療法士 濱 洋介

ご存じですか？

佐賀県は「労働者の腰痛」全国ワースト1位

※都道府県別の就業者10万人あたりの業務上腰痛件数

(業務上腰痛/休業4日以上をとまなう負傷に起因する腰痛)

引用：業務上腰痛の発生状況に関する報告書 独立行政法人/労働者安全機構 令和3年9月

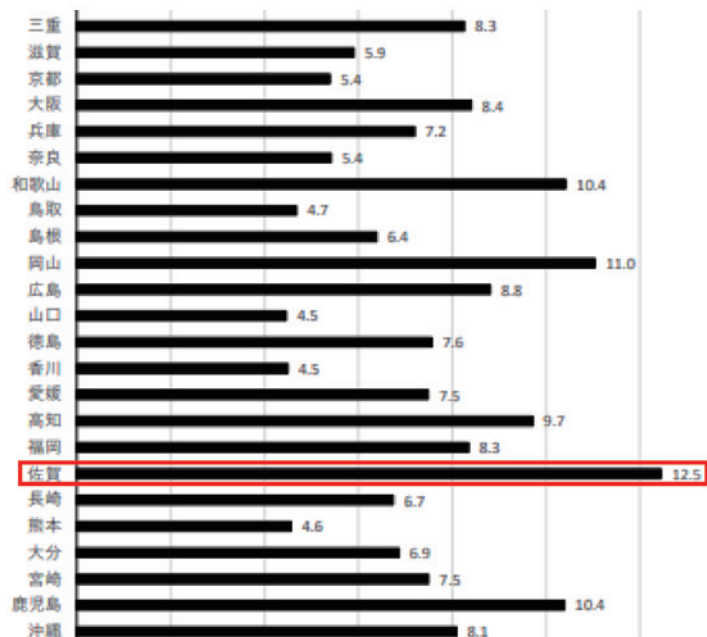
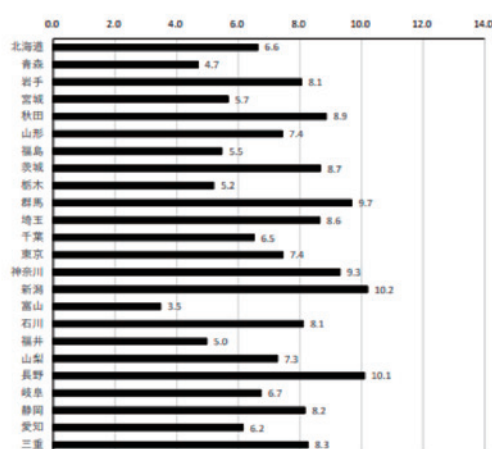


図1 都道府県別の就業者10万人あたりの業務上腰痛件数
(総務省「労働力調査」の年平均(基本集計)における
平成30年及び令和元年の就業者数を用いて算出)

業種別では**保健衛生業**が最も多い(3,159件)

内訳：社会福祉施設(2,483件) 医療施設(688件)

腰痛・肩こり・膝痛などの身体症状は多くの方が抱えている問題です。
腰痛などの身体症状があると、業務効率が著しく低下し、経済的損失は年間約**3兆円**に上ると発表されています。

(東京大などによる試算：引用 朝日新聞2019/10)

特に佐賀県は、仕事に支障をきたすほど重症化する方が多く、**腰痛による休業者**（休業4日以上）が**全国ワースト1位**という現状です（特に保健衛生業）。

このような現状を知り、重症化する前に、腰痛などのリスクがどの程度か、どこに原因があるかを把握し、効果的に改善を行えるようなサポートがしたいと考え、ケガゼロ公認インストラクターの資格を取得しました。

今後も、働く方々の身体症状の改善サポートを継続し、1人でも多くの方が、健康に働けるよう、活動していきたいと考えています。

ご興味がある方は、ぜひお声かけください。

ヘルスチェック（運動機能・柔軟性・安定性の身体測定）を実施し、腰痛・肩こり・膝痛等の原因を数値化し、効率的な改善を行います。

表1 業種大分類別の業務上腰痛件数

業種（大分類）	合計		H30（2018）年		R1（2019）年	
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
製造業	1,527	(15.0)	744	(14.8)	783	(15.2)
鉱業	7	(0.1)	2	(0.0)	5	(0.1)
建設業	364	(3.6)	172	(3.4)	192	(3.7)
運輸交通業	1,407	(13.8)	738	(14.6)	669	(13.0)
貨物取扱業	193	(1.9)	71	(1.4)	122	(2.4)
農林業	62	(0.6)	28	(0.6)	34	(0.7)
畜産・水産業	56	(0.5)	31	(0.6)	25	(0.5)
商業	1,688	(16.5)	855	(17.0)	833	(16.1)
金融・広告業	34	(0.3)	15	(0.3)	19	(0.4)
映画・演劇業	3	(0.0)	0	(0.0)	3	(0.1)
通信業	128	(1.3)	78	(1.5)	50	(1.0)
教育・研究業	74	(0.7)	39	(0.8)	35	(0.7)
保健衛生業	3,195	(31.3)	1,537	(30.5)	1,658	(32.1)
接客娯楽業	549	(5.4)	252	(5.0)	297	(5.8)
清掃・と畜業	374	(3.7)	164	(3.3)	210	(4.1)
官公署	2	(0.0)	0	(0.0)	2	(0.0)
その他の事業	525	(5.1)	310	(6.1)	215	(4.2)
欠損	20	(0.2)	7	(0.1)	13	(0.3)
合計	10,208	(100.0)	5,043	(100.0)	5,165	(100.0)

H30：平成30年、R1：平成31年/令和元年

体の状態からケガリスクの「%」と危険因子となる箇所が把握できます。



腰痛は原因を探るのが難しいと言われていました。
このサービスでは、10の測定で腰痛リスクの危険因子を明確にしケガリスク軽減に向けた指標を提示致します。
また、被験者の体の使い方や測定結果によって腰部リスクに表示される内容は異なります。
改善すべき項目を上から3つ提示することによって、より効率的な改善策をフィードバックします。

7

ナイチンゲール献花式

嬉野医療センター附属看護学校

～令和5年5月12日～

近代看護の祖と敬われるナイチンゲールを称え、ナイチンゲール像に献花しました。
ナイチンゲール誓詞を唱えて、看護に対する思いを心に深く刻みました。



嬉野医療センターの看護師の方々へ、日頃の感謝を伝えました！

看護師の方々が日々患者様に寄り添う姿と、将来の私達の姿を重ねつつ、日頃の感謝の想いを込めてメッセージカードを作成しました。その想いを胸に、今後さらに意欲的に学習へ取り組みたいと思います。

看護の日とは・・・

21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。

第1回 オープンキャンパス

嬉野医療センター附属看護学校



令和5年7月23日(日)に、第1回目のオープンキャンパスを開催しました。多くの高校生や社会人・保護者の方にもご参加いただき、フィジカルアセスメントの模擬授業や、学校の教材の紹介、在校生との交流会、ベッドメイキングや血圧測定などの技術を体験していただき、好評の中終了いたしました。

第2回のオープンキャンパスも開催予定(10/7)ですので、皆様に嬉野医療センター附属看護学校の魅力を、さらにお伝えできる機会となれば幸いです。



嬉野医療センター 外来診療担当医表

R5. 7. 18 ~

区 分		月	火	水	木	金
総 合 診 療 科	午前	黒 木 牧 尾	牧 尾 中 島	黒 木	牧 尾	黒 木 中 島
呼 吸 器 内 科	午前	佐々木 中 富	小 宮 高 尾	佐々木 中 富	佐々木 小 宮	中 富 小 宮
消 化 器 内 科	午前	木 村 (肝臓) 山 口 (消化管) 田 中 (消化管)	有 尾 (肝臓) 綱 田 (消化管) 日 野 (肝臓・胆嚢・膵臓) 樫 藤 (消化管)	日 野 (肝臓・胆嚢・膵臓) 深 水 (消化管) 野 村 (消化管)	綱 田 (消化管) 有 尾 (肝臓) 山 口 (消化管)	木 村 (肝臓) 中 富 (消化管) 深 水 (消化管)
循 環 器 内 科	午前	合 力 田 栗	下 村 井 上	合 力 不整脈外来 (再診のみ) 新 里 (毎週水曜日) (大学応援医師)	下 村 嘉 村 (ペースメーカー)	井 上
心 臓 血 管 外 科	午前		高 松 古 賀			高 松 古 賀
糖尿病内分泌内科	午前	井 上 (新患) 高 木 (新患・再診)	徳 満 (再診)	徳 満 (新患) 井 上 (再診)	徳 満 (再診)	井 上 (再診) 大学応援医師 (再診)
リウマチ科・内科	午前	庄 村	西 畑	荒 武	荒 武	庄 村 西 畑
神 経 内 科	午前	小 杉 (新患) 平 原 (再診)		小 杉 (新患・再診) 平 原 (再診)		小 杉 (再診) 平 原 (再診)
腎 臓 内 科	午前	野 中	中 島 深 村	末 永 中 島	野 中 末 永	野 中
小 児 科 (午後は完全予約制)	午前	小金丸 (再診)	森 田 (再診)	吉 浦 (再診)	一ノ瀬 (再診)	浦 島 (再診)
	午後	小児腎臓外来 小児アレルギー外来	乳児健診 予防接種外来 小児アレルギー外来	小児循環器外来	小児アレルギー外来 小児神経外来	小児代謝・内分泌外来 小児アレルギー外来
呼吸器・乳腺外科	午前	近 藤 浦 川	近 藤 浦 川			
	午後	近 藤 浦 川 (受付 12 時半～13 時半)				
消 化 器 外 科	午前			黨 内 田	小 山	森 山
整 形 外 科	午前	村 田 中 山 山 口	古 市 (再診のみ) 小 河 寺 本	古 市 村 田 山 口	小 河 寺 本 中 山	古 市 村 田 中 山
脳 神 経 外 科	午前	土 持	宮 園		宮 園 宮 崎 (再診のみ)	土 持
皮 膚 科	午前	柳 瀬 (紹介のみ) 池 田 (紹介のみ)	柳 瀬 (紹介のみ) 池 田 (紹介のみ)	柳 瀬 (紹介のみ) 池 田 (紹介のみ)	柳 瀬 (紹介のみ) 池 田 (紹介のみ)	柳 瀬 (紹介のみ) 池 田 (紹介のみ)
形 成 外 科	午前	猪 狩				
泌 尿 器 科	午前	林 田 (新患) 上 田 (再来) 大 木 (再来)	林 田 (再来) 上 田 (新患) 大 木 (再来)		林 田 (再来) 上 田 (新患) 大 木 (再来)	林 田 (再来) 上 田 (再来) 大 木 (新患)
	午後				予約外来	
婦 人 科	午前	一 瀬	中 島		阿 部	宮 下
産 科	午前	阿 部	宮 下	助産外来 (9時～16時) (完全予約制)	宮 下	阿 部
	午後	母乳外来 (14時～16時) (完全予約制)	助産師外来 (14時～16時) (完全予約制)		母乳外来 (14時～16時) (完全予約制)	助産師外来 (14時～16時) (完全予約制)
眼 科	午前	岩 切 (予約制) 山 下 (予約制)		岩 切 (予約制) 山 下 (予約制)		岩 切 (予約制) 山 下 (予約制)
耳 鼻 咽 喉 科	午前	吉 見 松 本	吉 見 松 本	完全予約制 (新患)	吉 見 松 本	吉 見 松 本
	午後			吉 見 松 本		
放 射 線 科		午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療	午前・午後 診療
術 前 診 察			午前診療			午前診療
緩 和 ケ ア		午前診療	午前診療	午前診療	午前診療	午前診療
ペインクリニック	午前	香 月	香 月			香 月
入 院 評 価		午後診療	午後診療		午後診療	
救 急 科 (8:30～17:15)		藤 原 山 田 小野原 小 牧	藤 原 山 田 小野原 小 牧	藤 原 山 田 小野原 小 牧	藤 原 山 田 小野原 小 牧	藤 原 山 田 小野原 小 牧
歯 科 口 腔 外 科	午前	井 原 森 (新患・再診)	井 原 森 (新患・再診)	井 原 森 (新患・再診)	井 原 森 (新患・再診)	井 原 森 (新患・再診)
	午後		井 原 森 (再診)			井 原 森 (再診)